

1 自己評価結果の総括

(1) 1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

東淀川区では、「区民との連携・協働によるまちづくりの推進」、「大きな公共を担う活力ある地域社会づくり」及び「区役所力の強化」を経営課題として、全17地域で設立された地域活動協議会の活性化を中心に据えながら取組みを進めてきた。

平成26年度においても、区民との連携・協働によるまちづくりを進め、地域活動協議会を中心に特に地域防災力の向上や子育て支援等の充実、区民の生活習慣の改善による健康づくりの推進に取り組んでいくためにも、地域活動を支える地域力の向上を進める。

また、地域活動を支える地域力向上のためにも区長を始めとする区役所職員が地域の課題やニーズを的確に把握し施策へ反映させるような区政運営、快適な窓口サービスや職員力向上のための区役所力の強化に取り組む。

(2) 解決すべき課題と今後の改善方向

「区役所力の強化」に向け、公募区長が地域の実情や特性を把握し、地域に合った施策の展開を図る取組み、各種研修や東淀川区職員力向上基本プランを策定するなど区役所力強化の要となる職員づくりを進めているが取組みによる効果が十分に表れていない。これについては、今後も粘り強く取組みを継続していくことが必要であると認識している。